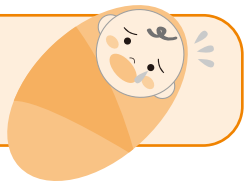
毎日午後7時～翌朝午前8時まで
小児救急医療電話相談を実施しています!

母・パパ　ニ コ ニ コ
025-288-2525または#8000

〈小児救急医療電話相談の流れ〉

子どもが急な病気（発熱、嘔吐、下痢 等）



小児救急医療電話相談へ

母・パパ　ニコニコ

TEL 025-288-2525または#8000

［#8000はプッシュ回線の固定電話または携帯電話からご利用できます。
ダイヤル回線の固定電話またはIP電話の場合は025-288-2525へおかけください。］

実施日 毎日　**実施時間** 午後7時～翌朝午前8時

看護師が電話相談に対応

⇔

必要に応じて医師による助言

保護者等からの相談に対する助言

実施主体：新潟県

◎事業についてのお問い合わせは、新潟県福祉保健部医務薬事課地域医療班　TEL.025-285-5511（内線2543）まで

小児救急冊子『こどもの急病・事故』もご活用ください

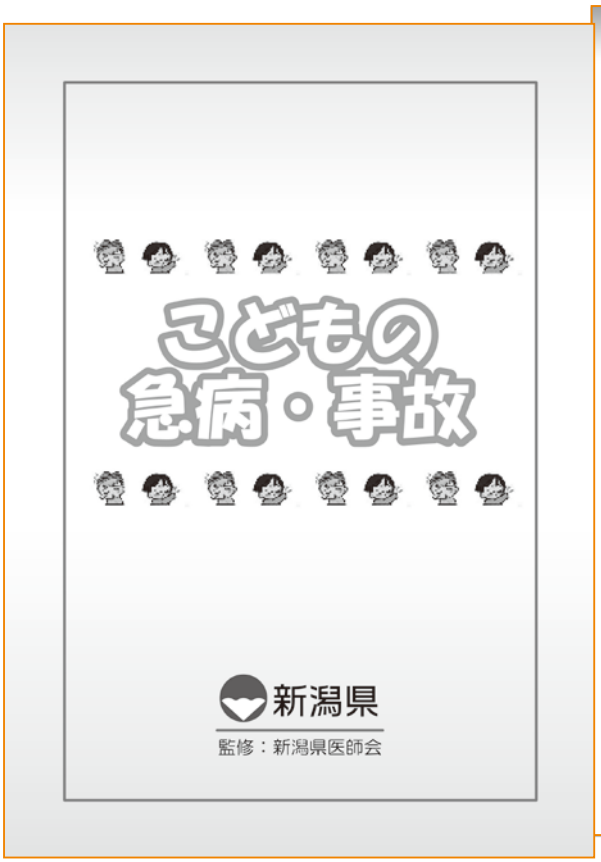
この冊子は、お子さんの具合が悪いときの知恵袋として、お母さん・お父さんの強い味方になってくれることを願い、新潟県医師会の御協力をいただいて作成しました。

【内容】

- 上手な医療機関の受診のしかた
- こどもの発熱など「気になる症状」や、「けが・事故」の際の簡単な対処法
- くすりの保管のしかた
- 救急車を呼ぶ際の注意点　　など

以下のホームページに電子データを掲載して、印刷できるようにしてあります。

にいがた医療情報ネット　…　http://qq.niigata-iyaku.jp/
→　関連情報
小児救急冊子『こどもの急病・事故』



こどもの急病・事故　目次

【上手な受診のしかた】……P.1
1. お子さんの様子を観察しましょう
2. かかりつけ医（ホームドクター）を持ちましょう
3. できるだけ昼間に受診しましょう

【気になる症状】……P.2〜6
1. 発熱　（P.2）
2. けいれん（ひきつけ）　（P.3）
3. せき・喘息（ぜんそく）　（P.4）
4. 嘔吐　（P.5）
5. 腹痛　（P.6）
6. 下痢　（P.6）

【けが・事故】……P.7〜13
1. 誤飲・窒息　（P.7）
2. 打撲　（P.9）
3. やけど　（P.10）
4. 切り傷・すり傷　（P.11）
5. 溺水（おぼれた時）　（P.12）
6. 鼻血　（P.13）
7. 異物が入った　（P.13）

【くすりの上手な使い方】……P.14〜15
1. くすりの正しい保管のしかた　（P.14）
2. 事故・中毒をふせぐために　（P.15）

【救急車を呼ぶ時は】……P.16
1. まずは落ち着いて！
2. 伝えるべきこと
3. 救急隊の指示を守る
4. 医師からもらっているくすりがあれば、必ず持って行く

お問い合わせは、新潟県福祉保健部医務薬事課 地域医療班（TEL.025-285-5511 内線2543）